

令和 8 年度

岡山市南区維持管理センター新築に伴う電気設備工事

電 気 設 備 図		
N o .	図 名	縮 尺
E-0 1	表紙・図面リスト	—
E-0 2	岡山市建築設備工事(電気)仕様書	—
E-0 3	工事区分表	—
E-0 4	付近見取図・配置図	1 / 5 0 0 0 ・ 1 / 2 0 0
E-0 5	構内配電線路図	1 / 2 0 0
E-0 6	盤結線図・照明器具参考姿図	—
E-0 7	幹線・動力・コンセント設備 平面図	1 / 5 0
E-0 8	電灯設備 平面図	1 / 5 0
E-0 9	弱電設備図 平面図	1 / 5 0
合 計		9枚

工事名	岡山市南区維持管理センター新築に伴う電気設備工事				N o .	株式会社やなぎ建築設計事務所 岡山県知事登録 第1851号 一級建築士登録 第308118号 土田 利行 〒703-8282 岡山市中区平井1091-1 TEL. 086-238-8120	
図面名	表紙・図面リスト			縮尺	A1:N/S A3:N/S		
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年2月			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図
					土田	土田	東原

岡山市建築設備工事（電気）仕様書						
Ⅰ 工 事 概 要						
1 工 事 場 所	岡山市南区藤田字館2136-3の一部、2137-3の一部、2137-4の一部					
2 建 物 概 要						
建 物 名 称	構 造	階 数	無人・有人	延べ面積（㎡）	消防法令別表 1	備 考
事務所棟	軽量鉄骨造	1階	無人	129.21	15項	
合計						

3 工 事 種 目		(○印のついたものを適用する)			
建物別及び屋外		工 事 種 別			
工事種目		事務所棟			屋 外
○電 灯 設 備		新設一式			新設一式
○動 力 設 備		新設一式			新設一式
電気自動車充電設備					
受 変 電 設 備					
電力貯蔵設備					
発 電 設 備					
太陽光発電設備					
雷 保護 設備					
○構内情報通信網設備		新設一式			
○構内交換設備		新設一式			
映像音響設備					
拡 声 設 備					
情報表示設備					
○テレビ共同受信設備		新設一式			
インターホン設備					
火災報知設備					
警 備 配 管 設 備					
○構内配電線路		新設一式			新設一式
構内通信線路					
誘導支援設備					
監視カメラ設備					
駐車場管制設備					

1 共 通 仕 様

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築設備工事標準図（電気設備工）最新版並びに、公共建築工事標準仕様書（電気設備工編）最新版、公共建築物改修工事標準仕様書（電気設備工編）最新版による。

2 特 記 仕 様

1) 項目は、番号に ○ の印をついたものを適用する。
2) 特記事項のうち選択する事項は ○ の印をついたものを適用する。

	項 目	特 記 事 項
一 <		

⑦	接 地	地 種 類	下 記 に よ る。				
	接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗 値	接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗 値	
・	共 同 接 地	E _{AD}	1 0 Ω 以 下	・	雷 保 護 用	E _{LA}	1 0 Ω 以 下
・	共 同 接 地	E _{AD} ・E _{ELB}	2 0 Ω 以 下	○	交 換 機 用	E _t	1 0 Ω 以 下
・	第 A 種	E _A	1 0 Ω 以 下	・	通 信 用	E _{A t}	1 0 Ω 以 下
・	第 B 種	E _B	Ω 以 下	・	通信用(伝声器増幅器)	E _{D t}	1 0 0 Ω 以 下
○	第 D 種	E _D	1 0 0 Ω 以 下	・	測 定 用	E ₀	————
・	第 C 種	E _C	1 0 Ω 以 下	○	E _{L C B} 回路用	E _{D E L B}	1 0 0 Ω 以 下

⑧	埋 設 表 示	<ul style="list-style-type: none"> ○ 黄銅板製 (避雷設備用及び接地極埋設表示) ・ S U S 製 <ul style="list-style-type: none"> ・ 埋設シート (ダブル) ・ 地中配線の埋設表示は 8 0 × 8 0 × 3 0 0 のコンクリート杭とする。
---	---------	---

取外し再使用機器は清掃及び絶縁抵抗測定の上で取付のこと。

工事着手前に改修場所の既存の電気設備の絶縁抵抗を測定し、測定表を監督官に提出する。

工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならない修繕をする。

○ 変性エポキシ樹脂プライマー+側合成樹脂割合ベント2回塗り ・ 塗装なし

塗装する部分 ・ 屋上 ・ 屋側 ・ 屋外 ・ 廊下 ・ 機械室 ・ 居室 ()

⑨ 屋外露出配管の仕上げ

⑩ 耐震措置

浴槽重約のきさ仕上げ (めつて付着量 3 0 0 g / m²以上) とする。

設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。また、機器、配管、風道などの耐震対策のため、必要な計算書を監督官に提出する。ただし、重量 1 H N 以下の軽量な機器については、設備機器の製造者の指定する方法で実施に入ればよいものとする。

○ 機器の取付け及び取付け

設計用水平地震力は、機器重量 [N] に地域係数 0.9 とし、次に示す設計用標準水平地震を乗じたとする。

設置場所	機器種別	○ 特定の施設		・ 一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 注1)	機 器	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0
屋上及び塔屋	防振支持の機器	2. 0	2. 0	2. 0	1. 5
	屋上及び塔屋	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0
中間階	機 器	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6
	防振支持の機器	1. 5	1. 5	1. 5	1. 0
	水槽類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6
地下及び1階	機 器	1. 0	0. 6	0. 6	0. 4
	防振支持の機器	1. 0	1. 0	1. 0	0. 6
	水槽類	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6

・ 上層階とは2～6階建の場合は最上層、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3階13階建以上の場合は上層4階とする。

・ 中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。

○ 重要機器は次のものを示す。(水槽類には燃料小出し槽を含む。)

○ 配電盤 ・ 発電装置 (防災用) ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置

・ 交換機 ・ 火災報知受信機 ・ 中央監視装置 ・ 通信給合盤

・ 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の 1/ 2 とし、水平地震力と同様に働くものとする。

25. あと 施 工 ア ン カ ー

施工後確認試験 ※行う ・ 行わない

試験方法 引張試験機による引張試験

確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本当たりの短期引張強度の 2/ 3 以上

試験箇所数 1 施工単位以上1本以上

対象機器 (・ 配電盤 ・ 非常用発電機 ・ 直流電源装置 ・)

受注名で一括発注工事の場合は下請負電気工事業者名も記入する。

② 屋外用盤 (キュービクルを除く) は ・ S U S ・ Z S P 処理 ・ 樹脂

③ 分 電 盤

○ 中層は丁番式ワンタッチ開閉とする。 ○ 接地端子は承認図により指示

<p>① 工 事 範 囲 画</p> <p>② 配 線 器 具</p>	<p>① 配管 ② 配線 ③ 機器等取付 ・ 撤去</p>
<p>③ 照 明 器 具</p>	<p>① タンブラスイッチは運用大角形ネーム付とする。</p> <p>② 壁付コンセントは原則として運用大角形とする。ただし2口の場合は横式は使用しない。</p> <p>③ 防水形コンセント（○ 防滴プレート形 ・ ツイストロック形 ・ 露出形 ・ プラグ付） ④ L E D の光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。 L E D の光源色 ○ 昼光色 ○ 昼白色 ・ 温白色 ・ 電球色 ・ ブローイング工法に対応する L E D 照明とする。</p>
<p>4. 非常用照明の照度測定</p> <p>5. 照明制御の照度測定</p>	<p>① 設置した各部屋2箇所以上とし、測定箇所は監督員の指示による。</p> <p>② 明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督員に提出する。</p> <p>なお測定箇所は監督員の指示による。</p>
<p>④ E E F ケーブルのジョイントボックス</p>	<p>照度測定時期 1 0 0 % 点灯時（ ・ 夜間 ・ ）</p> <p>調光制御点灯時（ ・ 夜間 ・ 昼間 ）</p>
<p>⑤ 照明器具の接地</p>	<p>① アウトレットボックス ② プルボックス ・ E E F 用ジョイントボックス</p>
<p>⑥ 照 明 器 具 の 接 地</p>	<p>② コード用以外の照明器具（屋外用及び32W相当以上）はすべて接地する。</p>
<p>⑦ 照 明 器 具 の 接 地</p>	<p>③ 接地線は原則として L E 1.6mm 以上とする。ただし、ケーブルの心線数を追加して（配線と同一サイズ、接地線緑色）使用してもよい。</p>
<p>8. 照度センサ設置器</p> <p>9. 多重伝送（wifid）伝送信機</p> <p>10. 非常照明・誘導灯</p> <p>自己点検送信器</p>	<p>・ 納入数 個</p> <p>・ 納入数 個</p> <p>・ 納入数 個</p>
<p>11. 分 電 盤 の 予 備 配 管</p>	<p>① 予備の配線用遮断器4個以上の場合（25）相当を1本、5個以上の場合（25）相当を2本を下記のように施工する。</p> <p>天井スラブの場合・天井又は梁下20cmまで立上げ、中深アウトレットボックスにカバープレート取付。</p> <p>二重天井の場合・天井内まで立上げ、中深アウトレットボックスにカバープレート取付。</p>

動力設備	① 照 度 測 定	・ 内野（5.0mピッチ） ・ 外野（1.0mピッチ）	○指定する所
	② 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付	・ 撤去
	② 電動機などへの接続	・ 本工事 ・ 別途工事	
	3. 監視 制 御	監視 ・ 警報による代表監視 ・ 中央監視盤による監視 操作 ・ 現場盤による手元操作 ・ 中央監視盤による遠方操作 ・ 押ボタンスイッチによる遠方操作 ・ 操作電源 ・ 変電設備の操作電源による。 ・ その他 4. 引 留 金 物 差	・ フックボルト（D.V.14”相当以下） ・ アンカーボルト（D.V.22”相当以上）

受 変 電 設 備	1. 工 事 範 囲	配管・配線・機器等取付・撤去
	2. 電 気 方 式	高圧 三相3線式 6kV 60Hz 低圧 三相3線式200V・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 100V・ 200V
	3. 盤 内 取 付 装 置	盤内ヒーター・換気扇・ダイヤル式温度計（油入トランス用）
	4. 屋 外 変 電 基 礎	本工事・別途工事
	5. 高 圧 交 流 負 荷 開 閉 器	開放形・密閉（中閉形・重閉形）・地絡継電器付
	6. 高 圧 ケー ブ ル の 端 末 処 理	屋外形・一般型・耐湿型（ブレハブ・ガシ）
	7. 高 圧 電 力 ケー ブ ル の 端 末 部 両 面 に シース の 収 縮 対 策（熱収縮テープによるシースずれ止め対策等）を行う。	電力ヒューズ現用定格値のものを用いる・フック棒 トランスの防護ゴムは耐湿タイプ付きとする。
	8. 予 備 品 等	

発 電 設 備	1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
	2. 電 気 方 式	三相3線式 ・ 6kV ・ 200V ・ 60Hz
	3. 仕 様 明 細	別仕様書による。
	4. チェンブロック天井走行装置 など	・ U字ボルト (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 1ビーム (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ チェンブロック (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 天井走行装置 (・ 本工事 ・ 別途工事)
	5. 防 油 堤	・ コンクリート製 ・ 鋼板製 (・ 本工事 ・ 別途工事)
備	6. 予 備 品 等	消火器 (粉末ABC、蓄圧式) (・ 10形 ・ 20形 備)
	7. 工 具	工具 ・ 製造者の標準一式
太 陽 光 発 電 設 備	1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 架台 ・ PV支持架台 ・ 撤去
	2. 太 陽 電 池 ア レ イ	・ 出力 kW ・ 設備面積 m ²
	3. n「リコネンティシヤ」	・ 出力 kW ・ 電気方式 相 3線式
	4. 系 統 連 携	・ 1φ ・ 3φ
	5. 系 統 連 携 保 護	・ O V G R ・ R P R
	6. 逆 潮 流	・ 有 ・ 無
備	7. 表 示 装 置	・ 有 ・ 無
	8. 計 測 装 置	・ 温度計 (直射日光の当たる場所に設置は禁阻) ・ 日射計

雷保護設備	1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 受雷部取付 ・ 接地棒埋設 ・ 撤去
	2. 受雷部	・ 突針 ・ 水平導体又はメッシュ導体 ・ 構造体利用
	3. 引下げ導線	・ 引き下げ導線 ・ 建築構造体利用 ・ 試験用接続端子箱
	4. 接地システム	・ 建築構造体利用（建築基礎等死了時構造体の接地抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。） ・ A型接地棒 ・ B型接地棒
	5. 内部雷保護	・ SPD ・ SPD分離機 ・ 等電位ボンディング

構内情報通信網設備	①	工 事 範 囲	○ 配管 ○ 配線 ・ 機器取付(キャビネット類) ・ 撤去
	②	ネ ッ ト ワ ー ク	・ 100BASE-TX/FX ・ 1000BASE-T/SX/LX ・ 10GBASE-SR/LR/ER/LX4/T ・ その他()
	③	使 用 機 器	○ EM-UTPケーブル ・ 光ファイバ() ○ 情報コンセント ・ スイッチング HUB ・ ルータ ・ TA ・ 無線LAN ・ デバイスコンバータ ・ その他()

構 内 交 換 設 備	① 工 事 範 囲	② 配 管 ③ 配 線 ④ 呼 び 継 続 入 ・ 撤 去
	2. ローテーションアウトレット	・ 一般電話用 個 ・ ボタン電話用 個 ・ 取付 ・ 納入
		・ ユニット形 ・ 防水形
	⑤ 保 安 器 用 接 地	⑥ 本 工 事 ・ 別 途 工 事
	4. 引 留 金 物 等	・ フックボルト ・ アンカーボルト
	5. 形 式	・ デジタルPBX ・ IP-PBX
	6. 内 線 数	・ 内線 / 回線 ・ 局線 / 回線
	7. 局 線 表 示 盤	・ 面
	8. 電 話 設 備	・ 多機能電話機 ・ 一般電話機 ・ 玄関子機 ・ IP電話器 ・ PHS
		・ PHS用アンテナ
9. 電 話 機 へ の 記 録		・ 内線電話1台につき次のものを見込む。
		・ T I E F. 0.65-2C (・ 2.0 m) m) ・ 2号ワイヤプロテクト1.5 m
		・ BTIEE. 0.4-4P (・ 2.0 m) m) ・ 2号ワイヤプロテクト1.5 m

映像音響設備	1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
	2. 映像機器	・ プレーヤ（・DVD ・ブルーレイ） ・ モニタ ・ プロジェクタ ・ カメラ
	3. 音響機器	・ マイクロホン ・ CDプレーヤ ・ アンテナ ・ ダブルカセットデッキ
		・ その他（ ）

拡声設備	1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
	2. 増 幅 器	・
	3. マ イ ク ロ ホ ン	・
	4. ワ イ ヤ レ ス 受 信 機	・
	5. ス ピ ー カ ー	※ 図面参照
	6. 音 量 調 節 器	・
	7. ア ン テ ナ	・
	8. C D プ レ ー ヤ ー	・

情報表示設備	1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
	2. マルチサイン装置	・ 壁掛形 ・ 自立形
	3. 出退表示装置	・ 縦書 ・ 横書
	4. 時計表示装置	・ 発信器 ・ 埋込形 ・ 卓上形 ・ 報時計 ・ ラック形 ・ 壁掛形 ・ 子時計 ・ 壁掛形 ・ 埋込形 ・ 天吊形 ・ アナログ ・ デジタル
	5. 予備品	・ 電球、ヒューズ ・ 現用数の2倍 ・ 10個

テレビ共同受信設備	① 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器等取付 ・ 撤去
	② 同軸ケーブル ③ アンテナ ④ アンテナ支持ポールの取付	○ 高周波同軸ケーブル (EM-S-C-2E) ○ 高周波同軸ケーブル (EM-S-C-FB) ○ AU1形 ・ AU2形 ・ BS ・ 110° CS ・ FM ・ AM
増幅器	⑤ 増幅器	○ 壁面 (2点支持) ・ 自立 ・ A部の長さ m
	⑥ 電界強度の測定	・ 形式 () ○ 要 ・ 不要

イン ター ホ ン 設 備	1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
	2. 電 源	・ AC100V
	3. 機 種	・ 電話形観機 ・ スピーカー形観機 ・ 電話形子機 ・ スピーカー形子機
	4. 通 話 網 方 式	・ 親子式 ・ 相互式
	5. 電 話 方 式	・ 同時式 ・ 交互式

火 災 報 知 設 備	1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去	
	2. 自動火災報知設備	・ 受信機 P 型 ・ 副受信機 ・ 自立型 ・ 壁掛型 ・ 発信器、ベル、表示灯等の形式	・ 回線 ・ 線 ・ 線 ・ 一体型 ・ 複合装置 ・ 単独型
	3. 非常警報装置		
	4. 自動閉鎖設備	・ 防火戸 ・ 防火シャッター	・ 防煙ダンパー
	5. ガス漏れ警報設備 (L P G)	・ 検知器 ・ 移動検点付 ・ 受信機 ・ 認定品 ・ 非認定品	
	6. 漏電火災警報設備	・ 1 級認定品	
	7. 予 備 品	電球、ヒューズ、プロテクターは 工賃は	・ 製造者の標準一式

警 備 配 管 設 備	1. 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 呼び線挿入 ・ 撤去 ・ ※ 図面参照
	2. 施 工 方 法	
	3. 電 源	
	4. 警 戒 方 式	

構内配電線路	① 施工方法	・ 地中線保護方式 ○ 厚銅電線管 ・ ポリエチレン被覆鋼管（外面一層型） ・ コンクリートトラフ ・ HIVE ・ 液付硬質合成樹脂管 ○ 架空線電柱 ・ 遠心力鉄筋コンクリート柱 ・ 木柱（注入注） ・ パンザーマスト ○ 垂吊めっき鋼管ポール 電柱名称 ・ 要 ・ 不要 支 線 ○ 垂吊めっき鋼より線
	② 地中箱	・ 埋設深さ ・ GL-600 ・ GL-300 ・ 路盤下-300以上（道路を除く） ・ 蓋の記号表示 ・ 純型流込み（ ）

① 機器取付高
機器取付高は下記を標準とする。ただし、監督員の指示により変更することがある。

	名 称	測 点	取付高 (mm)		名 称	測 点	取付高 (mm)	
電力 共通	取引用計器	地上～窓中心	1,800	火災	受信機・副受信機	床上～中心	800～1,500	
	引込開閉器	床上～中心	2,100		受用器総合盤	床上～中心	800～1,500	
電	分電盤	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)	報警	報警器	床上～上端	800～1,500	
	スイッチ	床上～中心	1,300		知能	ル	床上～中心	2,300
	コンセント (一般)	床上～中心	300	設備	発信器標識灯	床上～中心	2,100	
	コンセント (和室)	床上～中心	150		ガス漏れ警報機 (LPG)	床上～器具上部	300以下	
	コンセント (台所)	台上～中心	150	協働	警報形式スピーカー	床上～中心	2,300	
	コンセント (土間)	床上～中心	800		発声	警音装置装置器	床上～中心	1,300
	灯	ブラケット (土間)	床上～中心	2,100	報警	表示器	床上～中心	2,300
ブラケット (廊下)		床上～中心	2,000～2,500	情報		警発発信器	床上～中心	1,300
ブラケット (鏡上)		鏡上端～中心	150			バザー	床上～中心	2,300
身障者便所操作盤		床上～中心	1,100	報警		警発押ボタン (一般)	床上～中心	1,300
身障者便所スイッチ		床上～中心	600～1,100			〃 (身障者玄関)	床上～中心	900
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1500 (上端1900以下)	表	〃 (多目的便所)	床上～中心	900 (4角の便所)	
	手元開閉器	床上～中心	1,500		電源箱	床上～中心	1,500	
	力	操作スイッチ	床上～中心	1,300	示	壁掛形親時計	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)
						時計	床上～中心	2,300
電	端子盤 (EPS)	床上～中心	1500 (上端1900以下)	インターホン設備	壁付のナット (一般)	床上～中心	1,500	
	端子盤 (室内)	床上～下端	300			壁付のナット (身障者)	床上～中心	1,100
	保安器箱	天井下～上端	200			壁付位置ボックス	床上～中心	300
	取付位置ボックス	床上～中心	300			壁付位置ボックス (和室)	床上～中心	150
	括	取付位置ボックス (和室)	床上～中心	150	機器収納箱	天井下～上端	200	
壁付電話機		床上～中心	1500	直列ユニット		床上～中心	300	
受変電				直列ユニット (和室)	床上～中心	150		
	接地端子箱	地上、床上～中心	500					

② 配線記号その他

※ 図中配線で寸法記入のないものは、下記による。又、非環境対応型電線・ケーブルの場合はVを追記する。(例 V.F)

イ、電灯設備の場合

電線管は、薄鋼、ねじなしとする。

1.6 × 2 (19) 1.6 × 3 (19) 1.6 × 4 (25) 2.0 × 2 (19)

1.6 × 5 (25) 1.6 × 6 (25) H HIW2.0 × 2 (19)

F2 EEF1.6-2C F3 EEF1.6-3C F2E EEF1.6-2C IE1.6

F4 EEF1.6-2C × 2 F5 EEF1.6-2C + EEF1.6-3C 2F2 EEF2.0-2C 2F2E EEF2.0-2C IE1.6

F6 EEF1.6-3C × 2 F7 EEF1.6-3C + EEF1.6-2C × 2 2F3 EEF2.0-3C

ロ、動力設備の場合

1.6 × 3 (19)

ハ、電気時計・指示設備の場合

1.2 × 2 (19) 1.2 × 3 (19) 1.2 × 5 (19)

※ 照明器具用設置ボックスの位置

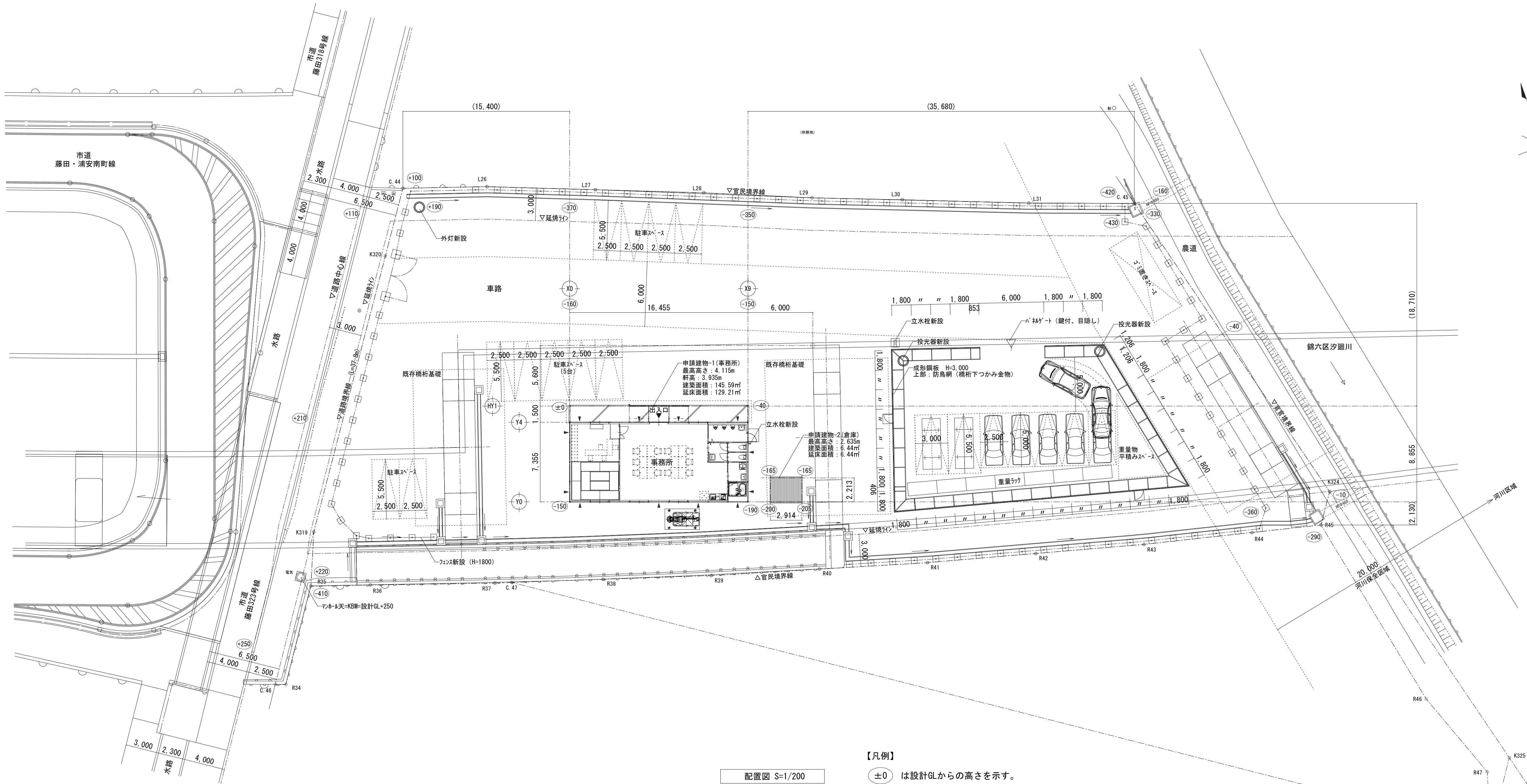
・ 非常照明用白熱灯器具箱（電源別置）には、一般用及び非常用位置ボックスを設けること。

※ 予備電源別置型の非常照明は、器具内の送り端子を使用時は、配線と同様に耐熱融接を満足すること。

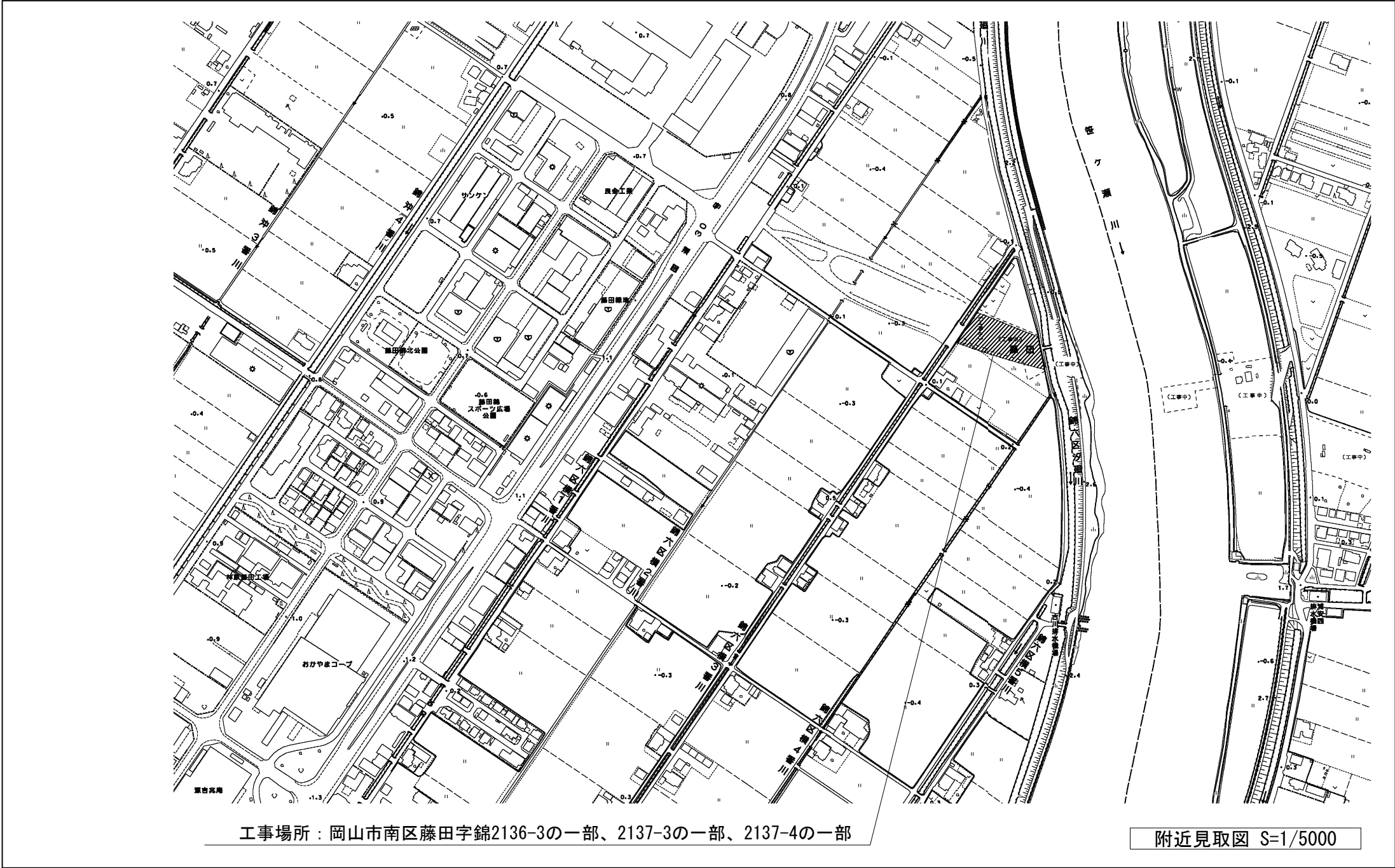
上記により難い場合は、分岐ボックスを設置し、端末配線処理を行うこと。

工事名	岡山市南区維持管理センター新築に伴う電気設備工事					No. E-02 E-09	株式会社やなぎ建築設計事務所 岡山県北条倉庫 第1851号 一般建築士登録 第308118号 土田 利夫 〒730-6702 岡山市中区平井1091-1 TEL. 0828-21021		
図面名	岡山市建築設備工事（電気）仕様書						図尺		
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	課員	令和8年2月	承認	土田	藤原	東原
課長	課長補佐	係長							

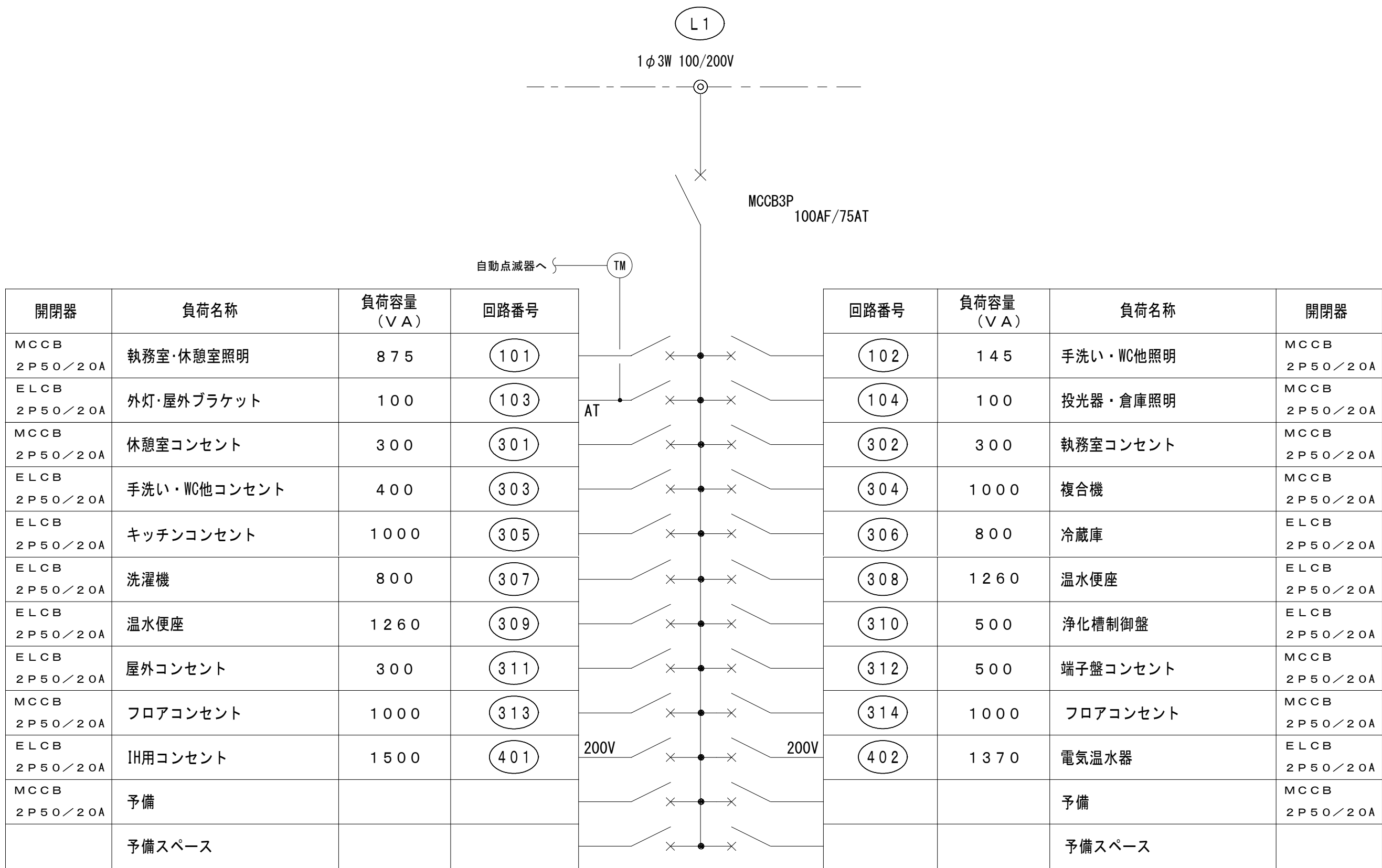
工事項目							建築	電気	機械			別途	備考	工事項目							建築	電気	機械			別途	備考		
一般事項	工事用電力・電話・上下水道・ガス引込工事						○		○						カーテン・ブラインド	カーテンレール、カーテンボックス、ブラインドボックス						○							建築設計図に記載のもの
	工事用電力・電話・上下水道・ガス料金（含、引込負担金・基本料金）						○	○	○							ブラインド、ロールカーテン											○		
	本設受電後引渡しまでの電力・電話・上下水道・ガス使用料金						○	○	○							カーテン、暗幕カーテン											○		
	工事上の各種申請届出費用						○	○	○																				
	地中障害物、地中埋設物の撤去費						○	○	○																				
	電波障害等の近接対策費												○																
	家具、機器等の移転費用												○	給排水、ガスを接続するものは建築工事															
	VOC（揮発性有機化合物）測定検査						○																						
仮設工事															衛生器具 湯沸等														
																陶器製衛生器具									○				
																同上接続配管工事									○				
	工事進入口部						○																						
	仮囲い、敷鉄板															大便器手摺													
																化粧鏡									○			既製品は機械設備工事	
																流し台（排水トラップ含む）						○							
																同上接続配管工事									○				
機械基礎															太陽光発電	IHコンロ台（既製品）						○							
																台下電気温水器													
																排気フード						○							
																同上換気扇						○							
																同上接続ダクト工事									○				
																ペーパーホルダー									○				
躯体貫通	室外機用基礎、キュービクル基礎						○								屋外排水設備・外構	太陽電池モジュールおよび鋼製架台													
	同上アンカーボルト、鋼製架台、箱入れ、埋込み								○	○						パワーコンディショナー、計測監視装置、ディスプレイ表示装置													
																同上配管配線工事													
躯体以外の貫通	鉄骨梁貫通スリーブおよび貫通補強														その他														
	鉄筋コンクリート梁貫通スリーブ （補強は梁せいの1/10以下かつ、150mm未満のものを除く）						○	○	○							緑石、ピンコロ石敷き													
	排水側溝および排水樹、排水管															屋外散水栓									○			○	
	電力引込みハンドホール															外灯									○				
	倉庫						○									囲い						○							
	防鳥ネット						○																						
	工場製作間仕切りの孔あけ、取付け枠および補強						○																						
	現場製作間仕切りの孔あけ、取付け枠および補強、孔埋めおよび補修																												
	天井付き各種器具、取付け枠、孔あけ						○	○	○							家具備品、塗板、掲示板											○	建築設計図に記載のもの	
	同上天井下地開口補強						○									TV台													
	取付け枠および補強を併なわない、天井付各種器具孔あけ						○	○	○							室名サイン、ピクトサイン													
																							</						



【凡例】
±0 は設計GLからの高さを示す。



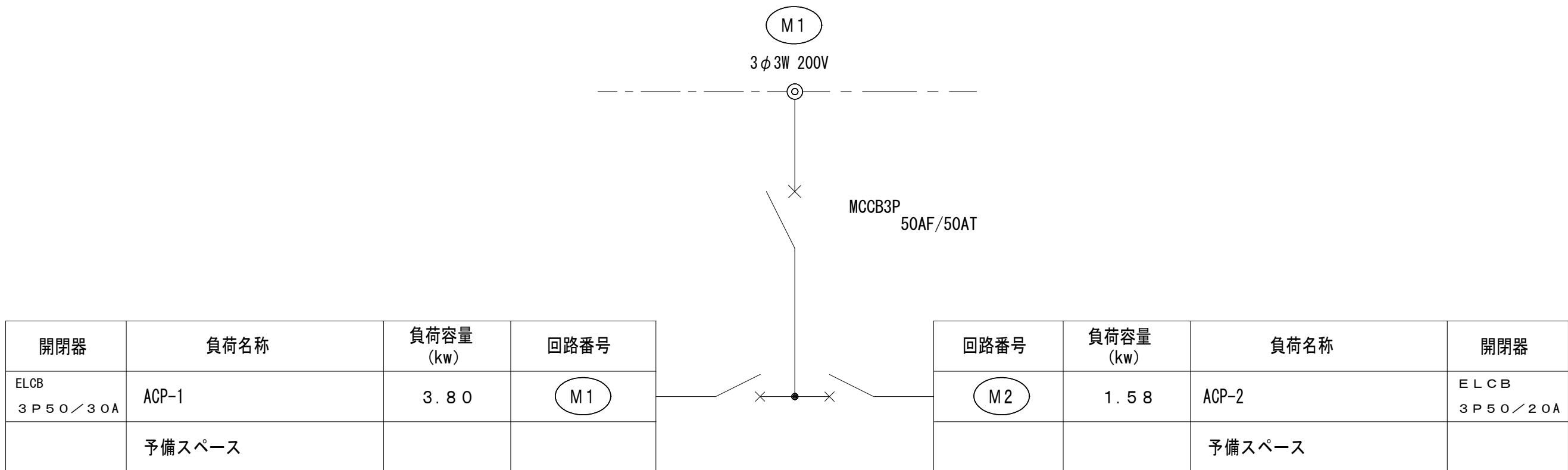
工事名				岡山市南区維持管理センター新築に伴う電気設備工事		No.		株式会社やなぎ建築設計事務所 岡山県知事登録 第1851号 一級建築士登録 第308118号 土田 利行 〒703-8292	
図面名		付近見取図・配置図		縮尺		E-04		E-09	
岡山市		都市整備局 住宅・建築部 公共建築課		令和8年2月				岡山市中区平井1091-1 TEL. 086-238-8120	
課長		課長補佐		係長		課員		担当者	
								承認	
								検図	
								製図	
								土田	
								藤原	
								東原	



計 7,595 VA

計 6,875 VA

Φ ED
Φ ED (ELB)
(合計容量14,470 VA)



(合計容量5.38 kw)

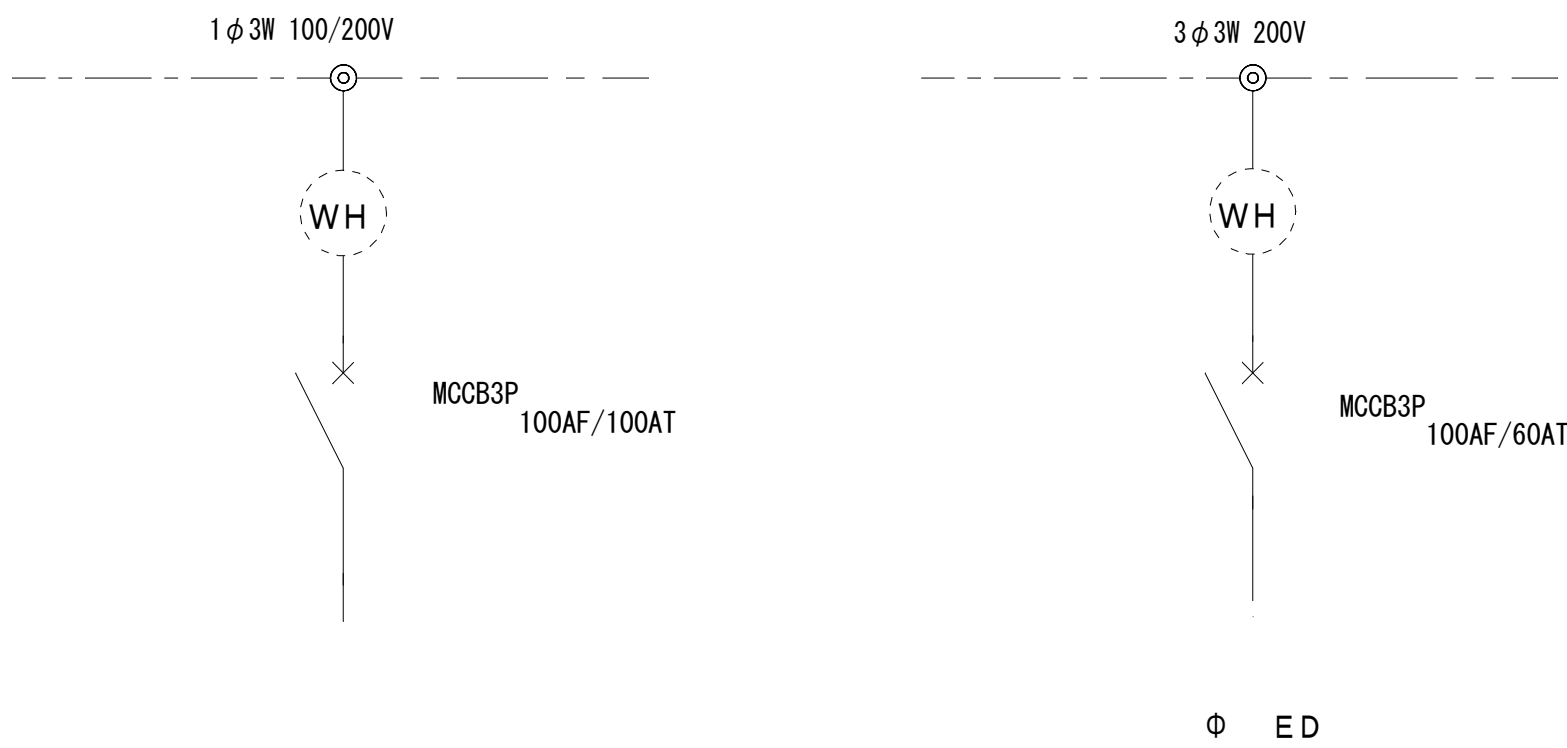
電灯動力分電盤

LM-1

盤上部天井取付鋼板ダクト付
鋼板製自立壁固定型 指定色塗装
※工場製作品とする。

照明器具参考姿図

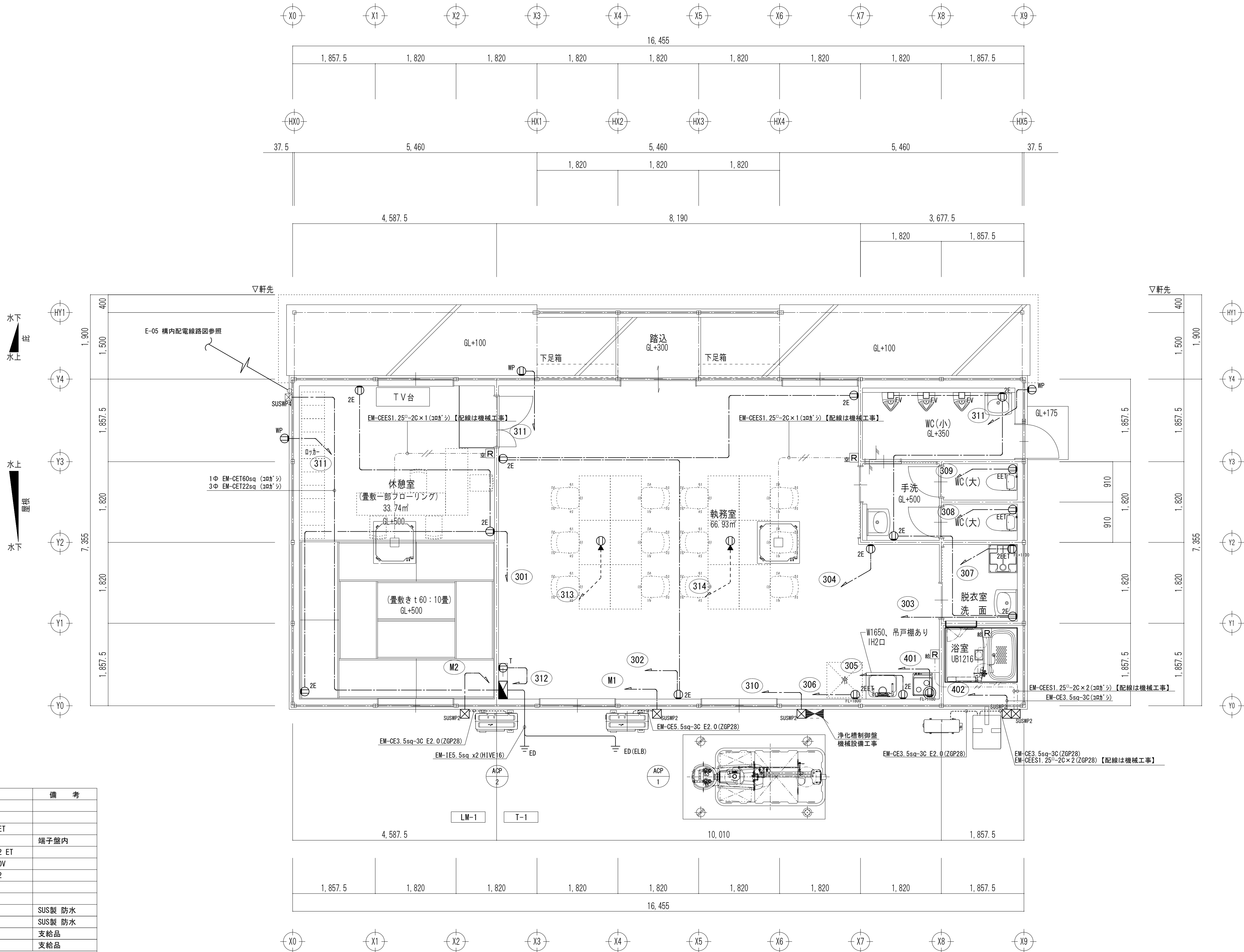
A LED 富士型 W150 4000lm 5000K 消費電力 25W 公共型番：LSS9-4-37	B LED 富士型 W150 5200lm 5000K 消費電力 31.9W 公共型番：LSS9-4-48	C LED ダウンライト 1065lm 5000K 消費電力 7W 公共型番：LRS1-08	D LED ダウンライト 1695lm 5000K 消費電力 11.6W 公共型番：LRS1-13
E キッチンライト 1100lm 5000K 消費電力 12W LGB85037 LE1 同等品	F LED ブラケット 1L60Wx1 型 3500K 光束760lm 消費電力 8.2W 防湿型・防雨型 NNN12200B 同等品	G LED投光器 4600lm 5000K 消費電力 32.7W 落下防止7付 防雨型 NYS15041K LE7 同等品	H LED 富士型 W150 3040lm 5000K 消費電力 20.6W 防湿型・防雨型 公共型番：LSS9MP/RP-4-30
I LED防犯灯 1070lm 5500K 消費電力 9W 落下防止7付			



引込開閉器盤

屋外露出防水型SUS製
※参考型番：SCMO 203 同等品とする。

工事名	岡山市南区維持管理センター新築に伴う電気設備工事				N o .	株式会社やなぎ建築設計事務所 岡山県知事登録 第1851号 一級建築士登録 第308118号 土田 利行 〒703-8282 岡山市中区平井1091-1 TEL. 086-238-8120	
図面名	盤結線図・照明器具参考姿図		縮尺	A1: N/S A3: N/S	E-06		
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年2月	E-09		
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図
					土田	藤原	東原



凡例		備 考
記 号	名 称	
①ZE	埋込コンセント 2P15AEx2	
①EET	埋込コンセント 2P15AET	
①ZEET	埋込コンセント 2P15AEx2 ET	
①T	露出コンセント 2P15AEx2	端子壁内
①P	防水コンセント 2P15AELKx2 ET	
①	埋込コンセント 2P15AE 200V	
①	フロアコンセント 2P15AEx2	
⊗	防雨入線カバー	
□ FV	フラッシュバルブ電源	
⊗SUSP2	ブルボックス 400x400x400	SUS製 防水
⊗SUSP2	ブルボックス 200x200x150	SUS製 防水
R空	空調リモコン	支給品
R給	給湯器リモコン	支給品
-----	天井コゴラシ配線	
-----	露出配管配線	
-----	打込配管配線	
-----	地中埋設配管配線	

配線仕様		
※ 特記なき配管配線は記による。		
_____	EM-EEF2.0-3C (E用1C)	PF22

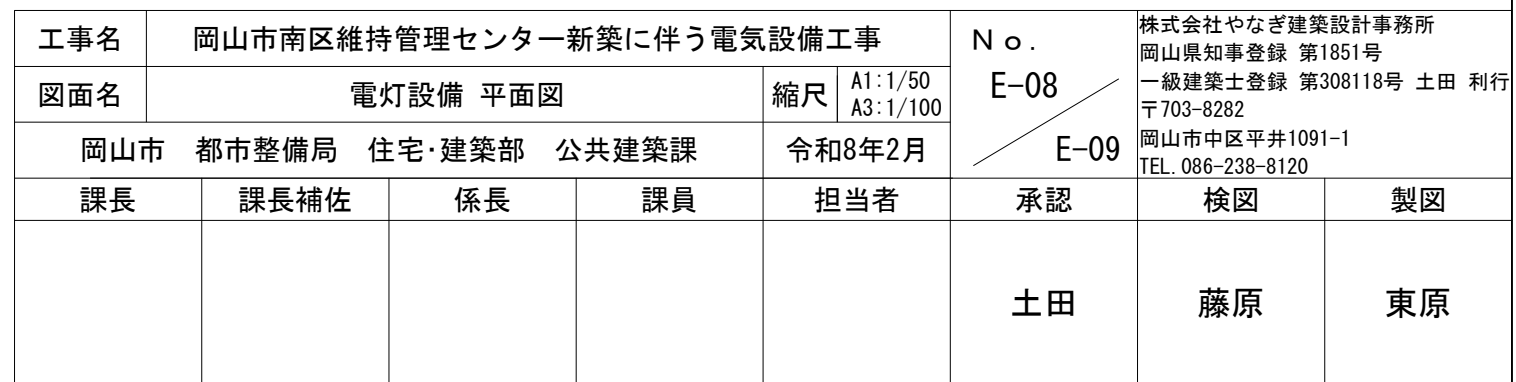
注記：立上・立下配線は、適合電線管にて保護すること。

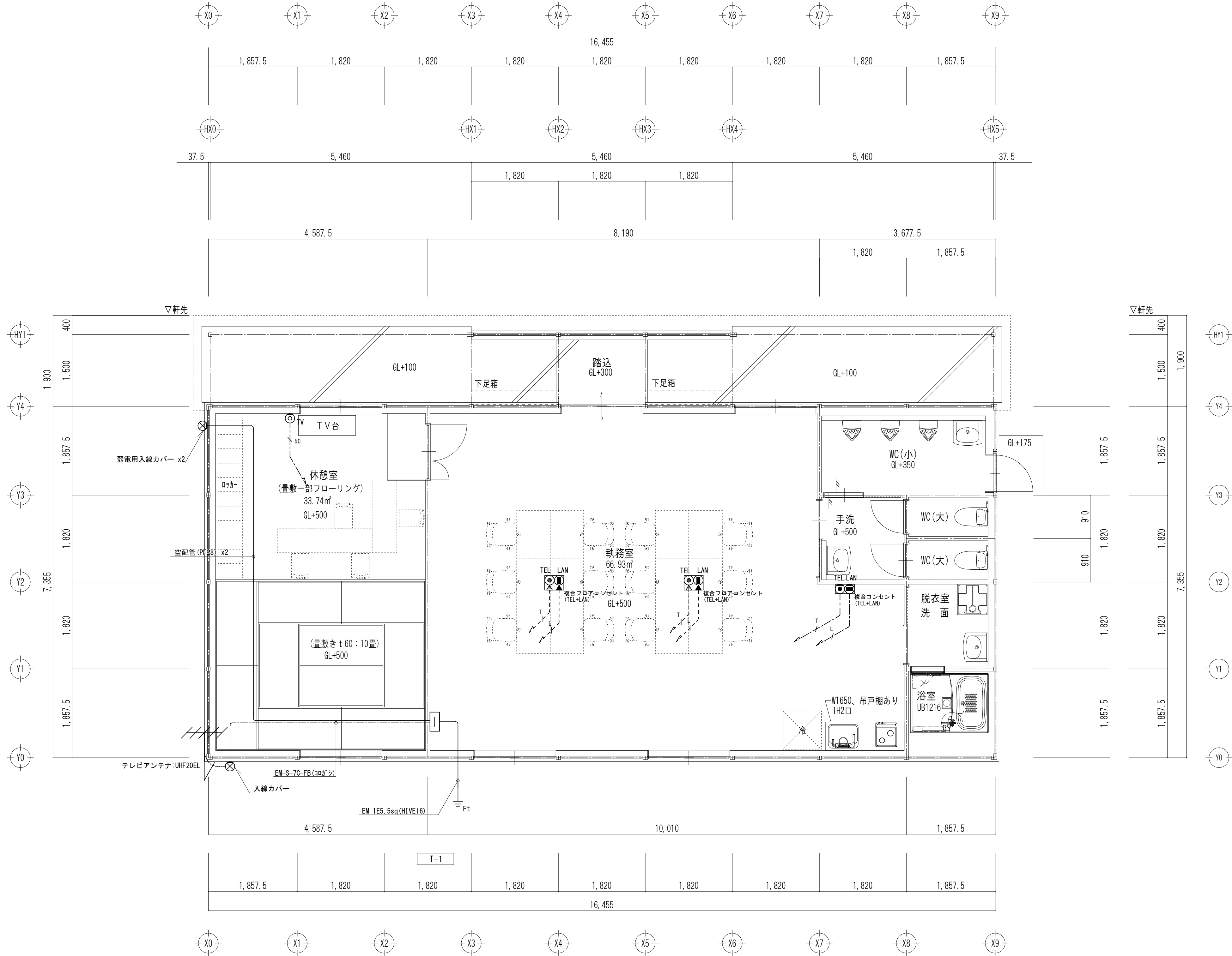
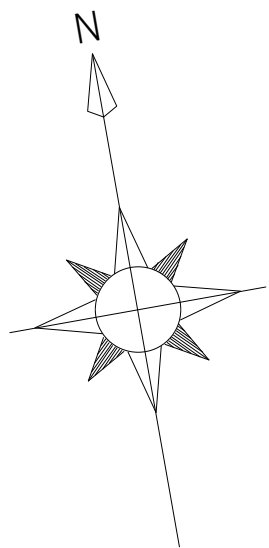
空調・給湯器配線仕様		
リモコン配線		
-----//-----	EM-CEES1.25□-2C×1	PF22

天井内は、ケーブルコログシとする。

壁内立下り部は、合成樹脂製可とう電線管(PF管)とし配管は電気工事にて施工、配線は機械工事にて施工とする。

工事名	岡山市南区維持管理センター新築に伴う電気設備工事			N.○	株式会社やなぎ建築設計事務所 岡山県知事登録 第1851号		
図面名	幹線・動力・コンセント設備 平面図			縮尺	A1:1/50 A3:1/100	E-07	一般建築士登録 第308116号 土田 利行 〒103-8302
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年2月	E-09	岡山市中区平井1091-1 TEL.086-238-8120	
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検閲	製図
					土田	藤原	東原





凡例		
記号	名称	備考
TEL	電話用モジュージャックフロア用	6極4芯
LAN	情報用モジュージャックフロア用	8極8芯
TEL	電話用モジュージャック	6極4芯
LAN	情報用モジュージャック	8極8芯
TV	テレビ端子	
天井コログシ配線		
露出配管配線		
打込配管配線		
隠蔽配管配線		

配線仕様		
※ 特記なき配管配線は記による。		
T	EM-BT1EE0. 4-2P	PF16
L	EM-UTP0. 5-4P Cat6	PF16
SC	EM-S-5C-FB	PF16

注記：立上・立下配線は、適合電線管にて保護すること。

端子盤リスト			
名称	電話	情報	テレビ
T-1	10Pスペース	HUBスペース (500x500)	増幅器

盤上部天井取付鋼板ダクト付
銅板製自立壁固定型
指定色塗装
※工場製作品とする。

平面図 S=1/50

工事名	岡山市南区維持管理センター新築に伴う電気設備工事				N o.	株式会社やなぎ建築設計事務所 岡山県知事登録 第1851号 一級建築士登録 第308118号 土田 利行 〒703-8292 岡山市中区平井1091-1 TEL. 086-238-8120		
図面名	弱電設備 平面図				縮尺	A1:1/50 A3:1/100	E-09	
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年2月		E-09		
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図	
					土田	藤原	東原	